2023年08月31日　掲載

2020 年度版

「菓子屋ロワール」ブランド構築支援　【INPIT 山形県知財総合支援窓口】

企業情報

有限会社ロワール

所在地	山形県米沢市		
ホームページ URL	https://www.instagram.com/loire_yonezawa/		
設立年	1968 年	業　種	製造小売業
従業員数	2 人	資本金	300 万円

企業紹介

当社は、ヨーロッパで修行してきた先代社長が地元米沢市民の皆様に本格的な洋菓子を味わっていただきたいとの想いからロワール菓子店本店として 1968 年にオープンした、米沢市ではじめてのウェディングケーキを手がけた本格洋風スイーツのお店です。

現社長へ事業承継に合わせ、2020 年に菓子屋ロワールとしてリニューアルオープンしました。

相談のきっかけ

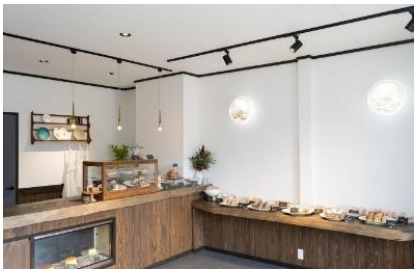
最初の支援は2016年４月でした。その7年前に当時の弁理士の廃業に伴い更新を忘れて消滅した商標権の再取得に関する相談でした。すでに他者が6年前に商標権を取得し使用していたため、専門家（弁理士）を交えて相談したものの再取得は難しいとの判断になり、自社商標権取得を支援しました。

支援概要

商標権の重要性に気づいた同社は、2022年までに　7　件の商標権を取得しました。2022年にはきっかけとなった商標を再取得する事が出来ました。2018　年　7　月には専門家の五島中小企業診断士（兼ブランド専門家）とともにブランド構築支援を開始し、さらに、2019年　12　月の事業承継で前社長の娘さんが社長に、外部修行を終えたお孫さんが店長に就任したことに平行して、経営デザインシートを使いながら高級菓子店へのリブランドを支援しました。

支援成果

リブランドは高級店化を目指して東京の人気店に遜色ない品揃えとし、クッキーなどの詰合せもパッケージを変更しました。製造機械導入では、県地域コーディネーターと連携して経営革新計画の策定やものつくり補助金申請などをアドバイスしました。2020　年　1月の店舗リニューアル後、コロナ禍の中、リブランドで客層が若返り、全く注文の来ない旅行客向け卸売りを廃止し、店売り一本でしっかり利益の出せる店に変わりました。



店舗の内装

企業コメント

この支援のおかげで、事業承継や補助金による最新機器導入やリニューアル・リブランドが行えたことなどご支援頂いた皆様には感謝しかありません。

経営デザインシートで立ち位置や方向を確認しながら、「一口で心を満たしてくるお菓子をお届けします」をコンセプトに、お客様に喜んで頂けるように邁進していきます。

窓口担当者コメント（氏名：川崎　裕）

コロナ禍の中で、顧客ターゲットの変更が成功した事例と思います。
お店の皆様が一丸となって掴んだ結果だと思います。支援を喜んで貰えて嬉しいです。

INPIT山形県知財総合支援窓口

2020年11月12日　掲載

「菓子屋ロワール」ブランド構築支援 【有限会社ロワール】

店舗の内装

ヨーロッパで修行してきた先代社長が地元米沢市民の皆様に本格的な洋菓子を味わっていただきたいとの想いからロワール菓子店本店として1968年にオープンした、米沢市ではじめてのウェディングケーキを手がけた本格洋風スイーツのお店。現社長へ事業承継に合わせ、2020年に菓子屋ロワールとしてリニューアルオープンした。

相談のきっかけ

2016年、更新を忘れて消滅した商標権の再取得に関する相談があった。すでに他者が商標権を取得し使用していたため、専門家（弁理士）を交えて相談したものの再取得は難しいとの判断になり、自社商標権取得を支援した。

支援概要

商標権の重要性に気づき、2019年までに6件の商標権を取得した。2018年7月には専門家の五島中小企業診断士（兼ブランド専門家）とともにブランド構築支援を開始し、商品毎のデータ化と非効率商品の廃番とともに自社の強みの見極めをアドバイスした。

2019年12月の事業承継で前社長の娘さんが社長に、外部修行を終えたお孫さんが店長に就任したことに平行して、外販先都合で生産停止したチーズケーキの復刻を含めたリブランドを支援した。

専門家活用

他機関連携

支援成果

高級店化を目指して東京の人気店に遜色ない品揃えとし、クッキーなどの詰合せもパッケージを変更した。製造機械導入では、県地域コーディネーターと連携して経営革新計画の策定やものつくり補助金申請などをアドバイスした。2020年1月の店舗リニューアル後、品揃えに合わせて客層が若返り、店頭販売額が約3倍になって利益率も改善した。

企業コメント

この支援のおかげで、事業承継や補助金による最新機器導入やリニューアルが行えたことなどご支援頂いた皆様には感謝しかありません。今回のリブランドで、コロナ禍の中でもお客様が来訪される事の有り難さを感じております。

窓口担当者コメント（氏名：川崎裕）

コロナ禍の中で、顧客ターゲットの変更が成功した事例と思います。お店の皆様が一丸となって掴んだ結果だと思います。支援を喜んで貰えて嬉しいです。

2020年11月12日　掲載

2020 年度版

「菓子屋ロワール」ブランド構築支援　【INPIT 山形県知財総合支援窓口】

企業情報

有限会社ロワール

所在地	山形県米沢市		
ホームページ URL	https://kashiya-loire.com/		
設立年	1968 年	業　種	製造小売業
従業員数	2 人	資本金	300 万円

企業紹介

当社は、ヨーロッパで修行してきた先代社長が地元米沢市民の皆様に本格的な洋菓子を味わっていただきたいとの想いからロワール菓子店本店として 1968 年にオープンした、米沢市ではじめてのウェディングケーキを手がけた本格洋風スイーツのお店です。

現社長へ事業承継に合わせ、2020 年に菓子屋ロワールとしてリニューアルオープンしました。

相談のきっかけ

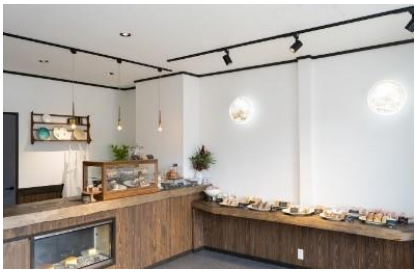
最初の支援は 2016 年 4 月でした。7 年前に当時の弁理士の廃業に伴い更新を忘れて消滅した商標権の再取得に関する相談でした。すでに他者が 6 年前に商標権を取得し使用していたため、専門家（弁理士）を交えて相談したものの再取得は難しいとの判断になり、自社商標権取得を支援しました。

支援概要

商標権の重要性に気づいた同社は、2019 年までに 6 件の商標権を取得しました。2018 年 7 月には専門家の五島中小企業診断士（兼ブランド専門家）とともにブランド構築支援を開始し、商品毎のデータ化と非効率商品の廃番とともに自社の強みの見極めをアドバイスしました。さらに、2019 年 12 月の事業承継で前社長の娘さんが社長に、外部修行を終えたお孫さんが店長に就任したことに平行して、外販先都合で生産停止したチーズケーキの復刻を含めたリブランドを支援しました。

支援成果

リブランドは高級店化を目指して東京の人気店に遜色ない品揃えとし、クッキーなどの詰合せもパッケージを変更しました。製造機械導入では、県地域コーディネーターと連携して経営革新計画の策定やものつくり補助金申請などをアドバイスしました。2020 年 1 月の店舗リニューアル後、品揃えに合わせて客層が若返り、店頭販売額が約 3 倍になって利益率も改善されました。



店舗の内装

企業コメント

この支援のおかげで、事業承継や補助金による最新機器導入やリニューアルが行えたことなどご支援頂いた皆様には感謝しかありません。

今回のリブランドで、コロナ禍の中でもお客様が来訪される事の有り難さを感じております。

窓口担当者コメント（氏名：川崎　裕）

コロナ禍の中で、顧客ターゲットの変更が成功した事例と思います。

お店の皆様が一丸となって掴んだ結果だと思います。支援を喜んで貰えて嬉しいです。